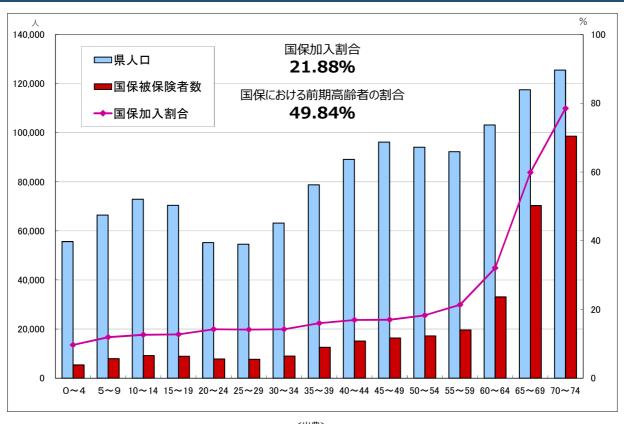
# 鹿児島県糖尿病性腎症重症化予防プログラム 別冊

# 鹿児島県保健福祉部国民健康保険課

# 県人口と国保被保険者の年齢階層別分布状況(市町村国保)



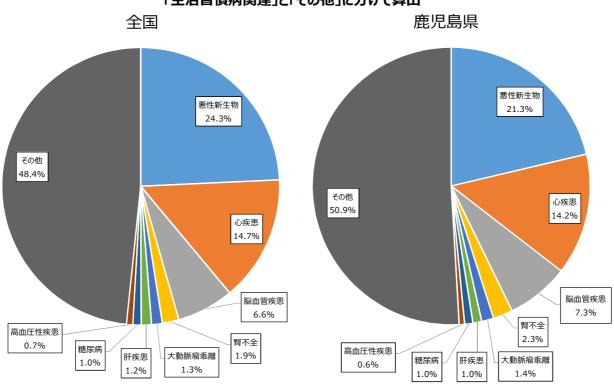
<出典>

## 死因別死亡割合からみた疾病構造の比較(全国・本県)

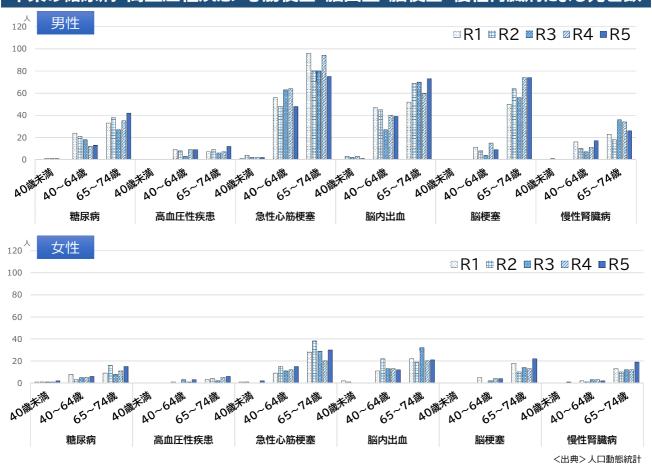
#### 全国・本県ともに生活習慣病は死亡割合の約5割を占めている。

#### 死因別死亡割合 「生活習慣病関連」と「その他」に分けて算出

<出典>令和5年人口動態統計を元に作成

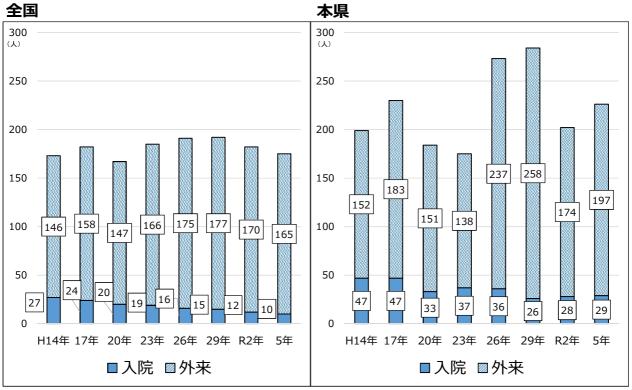


# 本県の糖尿病・高血圧性疾患・心筋梗塞・脳出血・脳梗塞・慢性腎臓病による死亡数



## 糖尿病受療率の推移(人口10万対)

#### 全国に比べて, 受療率が高い状況。



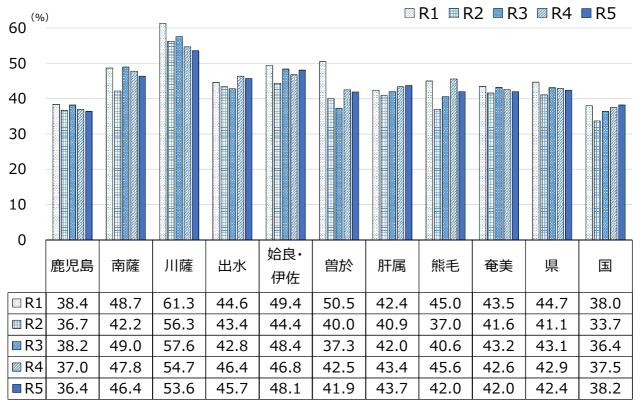
<資料>患者調査(令和5年)

# 糖尿病領域のロジックモデル

#### <重症化予防> 糖尿病腎症による 糖尿病に関連する健康障害の減少 新規透析導入患者数の減少 第3段 大血管障害、認知症、サルコペニア等 網膜症・神経障害の減少 **<包括的なリスク管理>**[ 【体重管理】 【糖尿病管理】 【血圧管理】 【脂質管理】 尿病有病者の増加の抑制 適正体重の維持 LDL メタボリック 年齢調整有病率の低下 高血圧の改善 第2段 コレステロール HbA1c8.0%以上の者の減少 シンドロームの減少 高値の者の 治療継続者の増加 肥満・低栄養予防 特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 <生活習慣等の改善> 栄養・食生活 身体活動・運動 飲酒 禁煙 口腔保健 歩数の増加 間病を 適切なエネルギー摂取量 生活習慣病 (NCDs) 第1段 契煙率の減少 **運動習慣者の** する者の 栄養バランスの維持 のリスクを高める量を 飲酒している者の減少 塩摂取量の減少

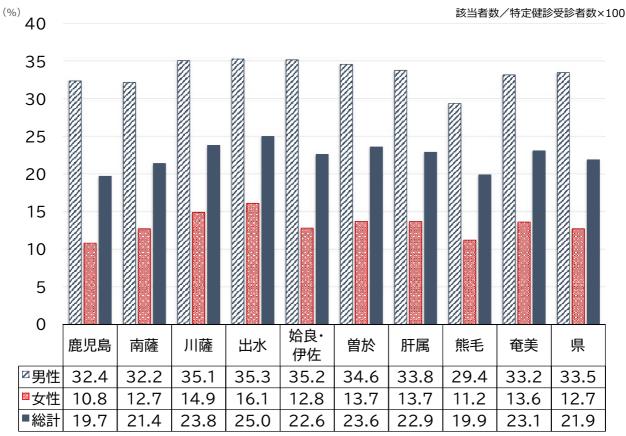
生活習慣の改善は、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「飲酒」「喫煙」「歯・口腔」の領域と連携(環境整備含む)

#### 【市町村国保】保健医療圏別特定健康診査実施率の推移



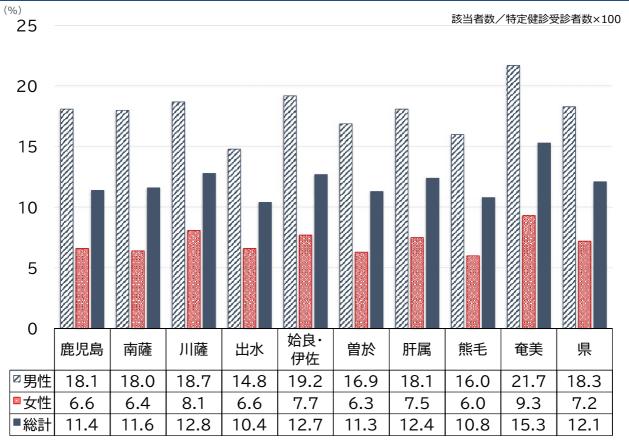
<出典>国:国保中央会データ 国以外:国保連合会データ

# 【市町村国保】令和5年度 保健医療圈別内臓脂肪症候群該当者割合



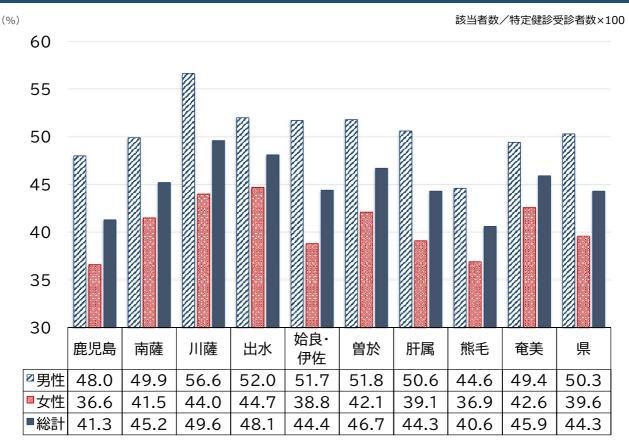
<出典>国保連連合会データ

## 【市町村国保】令和5年度 保健医療圈別内臓脂肪症候群予備群者割合



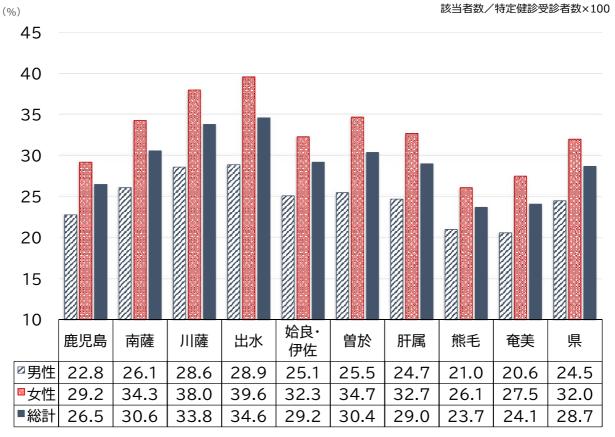
<出典>国保連連合会データ

# 【市町村国保】令和5年度 保健医療圈別高血圧治療薬剤服用者割合



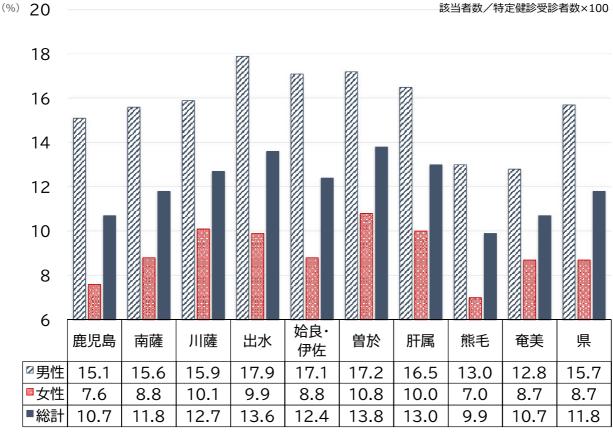
<出典>国保連連合会データ

## 【市町村国保】令和5年度 保健医療圈別脂質異常症治療薬剤服用者割合



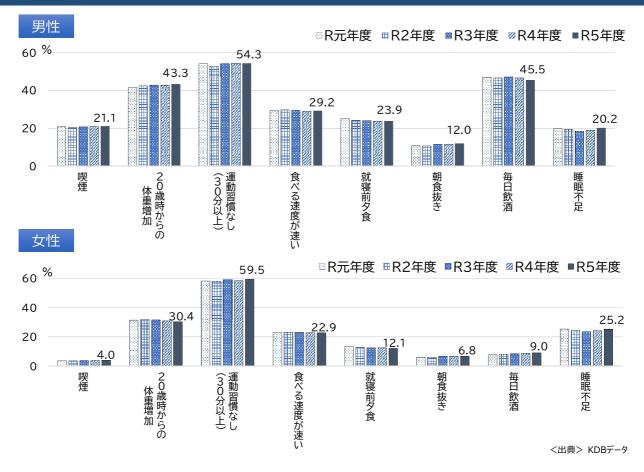
<出典>国保連連合会データ

# 【市町村国保】令和5年度 保健医療圈別糖尿病治療薬剤服用者割合

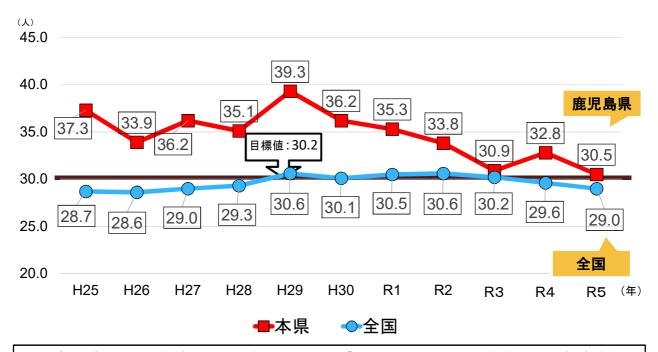


<出典>国保連連合会データ

## 【市町村国保】特定健診受診者の生活状況の推移(標準的な質問票から)



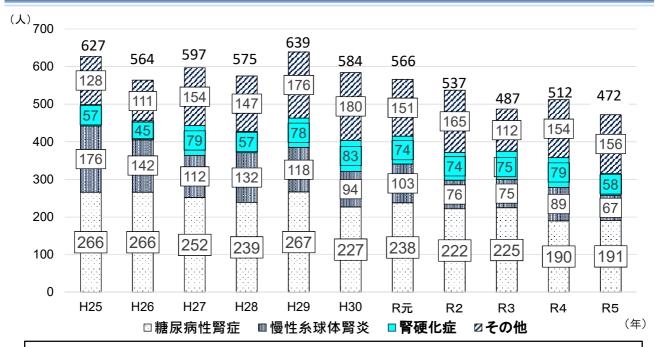
# 本県・全国の新規透析導入患者数の推移(人口10万対)



●健康かごしま21の数値目標でもある、本県の「人口10万人当たりの新規人工透析患者数」は、令和4年は増加したが、令和5年は30.5と減少した。

【出典:わが国の慢性透析療法の現況(日本透析医学会)から引用、改変】

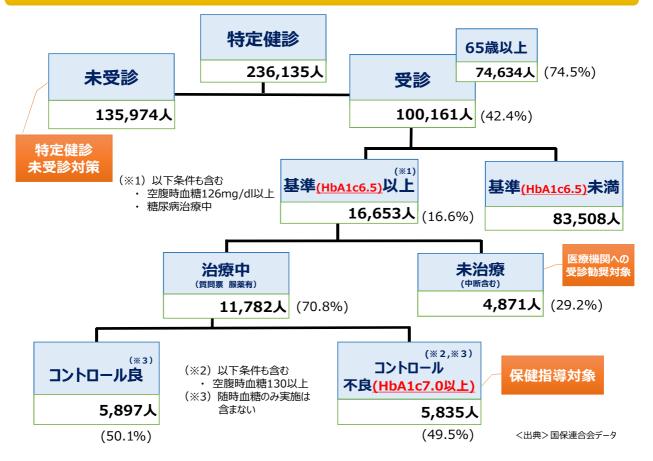
# 本県の原疾患別の新規透析導入患者数の推移



- ▶ 本県の令和5年の新規透析導入患者数は、472人で、前年より40人減少
- 新規透析導入患者のうち、約4割が糖尿病性腎症を原疾患としている。
- 糖尿病性腎症,慢性糸球体腎炎,腎硬化症の3つで全体の7割近くを占める。

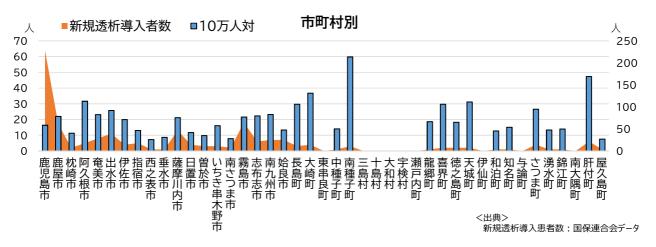
【出典:わが国の慢性透析療法の現況(日本透析医学会)から引用、改変】 データの無断使用を禁ずる

# 本県市町村国保の特定健診及び糖尿病重症化予防事業等対象者数 (令和 5 年度)



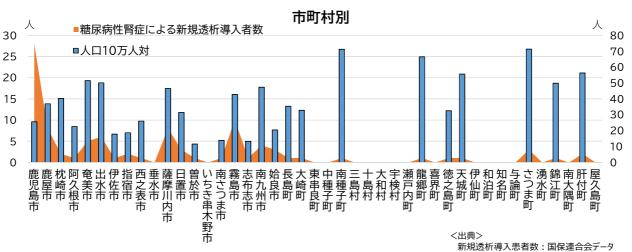
#### 【市町村国保】令和5年度新規透析導入患者数





# 【市町村国保】令和5年度糖尿病性腎症による新規透析導入患者数





9